



岐阜県 各務原市

地域と職域が連携した取組みの実施

～企業向け健康教室での口腔チェック～

健康福祉部こども家庭センター
歯科衛生士 松野 陽子

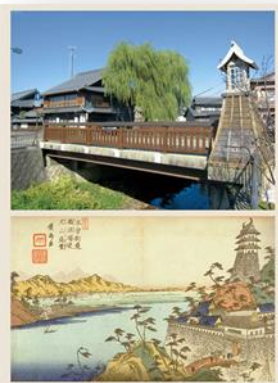
健康福祉部健康づくり推進課
管理栄養士 青木 友美

令和8年3月10日

各務原市の概要



面積 87.81 km²
 人口 143,628人
 世帯数 63,888世帯
 高齢化率 28.9%
 (R7.10.1)



中山道鶉沼宿

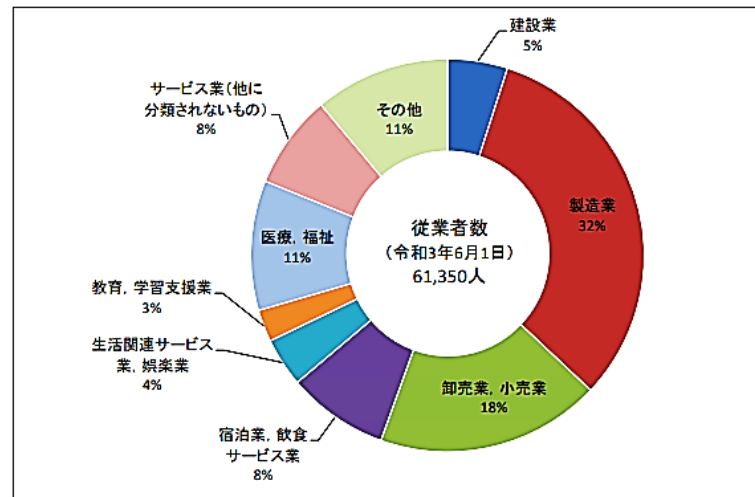


ホッケー王国かかみがはら



かかみがはら減塩キムチ

産業分類別従業者数の割合



第二次産業就業者数
37%

現在の取り組みと課題

各務原市民の歯と口腔の健康づくり推進条例（平成25年12月24日施行）

妊婦～乳幼児期

- 妊婦歯科健康診査
- 歯科健診・歯科相談
- フッ化物塗布事業
- 2歳児歯みがき教室
- 子ども館での口腔機能育成講座
- 児童発達支援センターでの歯科保健教室

妊婦歯科健康診査受診率
R6：52.7%

3歳児う蝕罹患率
R6：5.5%

学童期

- 親子ふれあい歯みがき教室
- 小学校での歯磨き指導

中学1年生
一人平均う歯数
令和5年：0.4本

成人期

- 歯周病検診
- 健康教室



40歳代及び50歳代の
歯周病検診受診率
H30：4.7%
R6：8.0%

高齢期

- 介護予防教室（口腔）
- 通いの場等でのフレイルチェック
- 後期高齢者歯科健診
- 訪問口腔健診
- ハイリスク対象者への口腔保健指導

各務原市の歯科保健事業



回数	点数
3回以上	5点
2回	4点
1回	3点
0回	1点

健康課題の抽出



【健康増進計画 成果目標 (抜粋)】

歯間部清掃用具を使用する人の増加

40歳代 R1 : 39.4% → R6 : 58.9%

50歳代 R1 : 32.8% → R6 : 58.4%

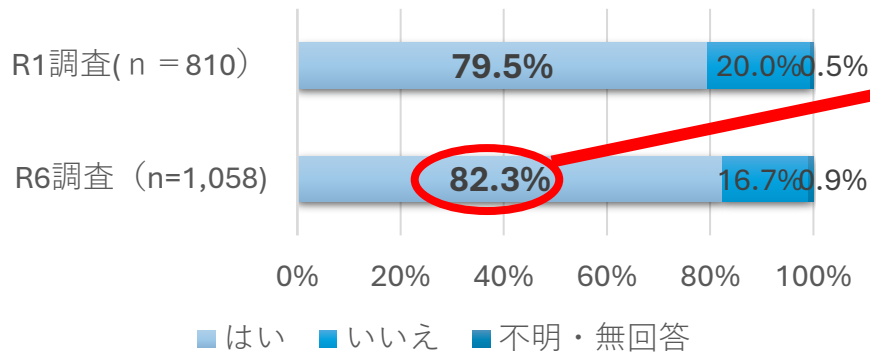
60歳代における咀嚼良好者

「何でも噛んで食べられる人」の割合の増加

R1 : 74.1% → R6 : 77.5%

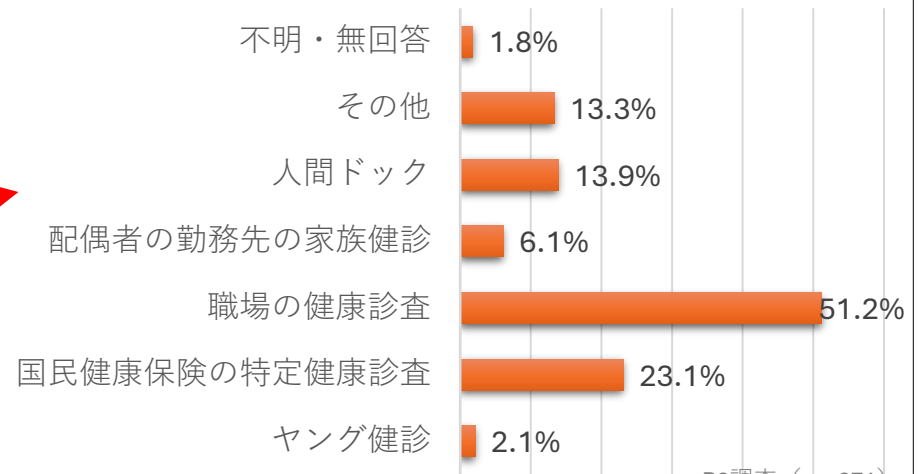
定期的な健康診査を受けていますか？

(20歳以上)



受診した健康診査の種類

(20歳以上)



R6調査 (n=871)

企業向け健康教育（出前講座）について

～企業で健康教育や口腔チェックを実施することとなった経緯～

～R6年度

公開講座を実施



聴講者の減少・固定・高齢化

R5年度

岐阜県健康経営宣言企業
研修会（県主催）に参加



健康経営について学ぶ
企業様との出会い



R6年度

健康教育の依頼を受ける



R6年9月健康教育（出前講
座）実施



R7年度

企業向け健康教育（出前講座）を
事業として実施開始



保健師・栄養士・歯科衛生士が
講話可能な各分野のテーマを
取り入れ、チラシを作成

口腔チェックを取り
入れたテーマ「唾液で分かる
歯周病」を一覧に記載



企業に照会



健康教育の依頼を受ける
口腔チェックを実施

企業向け健康教育（出前講座）について ～企業担当者との連携方法～

企業向け健康教育チラシ (テーマ一覧)

各務原市

企業向け健康教育

企業のおえる健康課題に応じて、講話と健康測定等を合わせた健康教育（出張授業）をご提供します（無料）。健康経営の一環として、従業員様向け研修はもちろん、保健事業や安全衛生委員会のテーマの一つにご活用下さい。講座時間の調整は可能です。ご相談ください。

1. 以下テーマ（案）をご参照の上、講話（一部、実技メニュー有）のテーマを決定下さい
※事前アンケートの中で、最適なテーマをご提案します。

カテゴリ	講話テーマ(案)	専門職
栄養・食生活	① 減塩・適塩とは？今日からできる一工夫	管理栄養士
	② あなたは野菜足りてる？野菜がもつ力とは？！	
	③ 朝ごはんの必要性	
	④ 高血圧予防・改善の栄養・食生活	
	⑤ 糖尿病予防・改善の栄養・食生活	
	⑥ CKD（慢性腎臓病）予防・改善の栄養・食生活	
	⑦ 食事の選び方（コンビニ食）	
	⑧ 食事の選び方（外食）	
	⑨ ちよびよいバランスの食生活	
	⑩ 健康経営から見る栄養・食生活	
運動	⑪ SATシステムを用いた体験型講座	理学療法士
	⑫ 調理実習「簡単バランス食～便利は10分ト食品や総菜を活用して～」	栄養士
歯科保健	⑬ コンデションチェック（新体カテストより数項目）	歯科衛生士
⑭ 生活習慣病予防のための運動		
休養	⑮ 自律神経と運動の関係	保健師
	⑯ 職場で分かる歯周病	
その他	⑰ ストレスと休養	保健師
	⑱ アルコール	

2. 健康測定機器を選択する（任意）

※各種機器は台数に限りがあるため、ご希望にあえない場合があります。

生活習慣病予防	① 血管年齢測定測定	約20秒センサーに指をのませるだけ！
	② ベンチマーク測定	約20秒センサーに手をのませるだけ！指定野菜摂取量がわかる！
	③ ヘモグロビン濃度測定	採血不要！約40秒で測定！貧血予防に。
	④ 体内老化物質測定	
フィジカルの活性化・予防	⑤ 骨密度測定	手振りで測定可能！約40秒で骨密度測定！
	⑥ 握力測定	
脳の活性化	⑦ 脳年齢測定	5種類の方言で測定！認知症予防に。
こころのチェック	⑧ 自律神経測定	指をセンサーにのませるだけ！ストレス度・自律神経活性化度を測定
	⑨ 気圧感測定	WEBカメラで笑顔検出・気動検出！笑顔でストレス軽減に。

当市

企業

企業向け健康教育照会

○

—

依頼申込

○

事前打ち合わせ

○

○

資料作成

○

従業員への連絡

○

連絡調整

○

○

会場準備

会場セッティング

会場手配
投影準備

講話

○

アンケート回答

聴講者

効果検証

○

実施事項の紹介（流れ）

6月



モデル事業参加説明会・個別面談

- モデル事業事務局と個別面談
- 口腔チェックツールの検討
- 市とモデル事業事務局で覚書を締結

7月



関係者調整

- 健康教室実施企業と打ち合わせ
- 口腔チェック実施方法の決定
- 地域歯科医師会へ説明

8月



健康教室・口腔チェックの実施

- 企業担当者と検体回収・管理方法の最終確認
- 企業担当者から参加者への事前周知・説明
- 当日の会場設営打ち合わせ

当日～
10月

効果検証

- 実施当日：市によるアンケート実施（満足度・気づき等）
- 約1か月後：モデル事業事務局より企業を通じてアンケート実施

厚生労働省 歯科モデル事業のご案内

30代の3人に1人は**歯周病!**

歯科モデル事業

に参加しませんか?

歯周病は糖尿病、循環器疾患、認知症等の全身疾患のリスクを高めます

参加費 無料 — **実施内容** —

従業員の唾液等の検体採取して
歯周病リスク等を手軽に検査します。
今なら3,000円相当の検査が無料です。

— 実施までの流れ —

事前アンケート	検査の実施	事後アンケート	事後評価
現在のお口の状況を確認するアンケートに回答	健康教室で機器スクリーニングを実施	実施後1か月後を目途に企業・社員にアンケートを10問程度ご回答	2025年12月末から2026年1月を目途に担当職種に対するアンケートの回答

厚生労働省「全世代向け歯科健康診査等実施指針」/歯科健康診査推進事務局(NITD)にて検証研究中)
☎ 03-5213-4091【月-金 10-17時】
厚生労働省「全世代向けモデル歯科健康診査等実施事業」

実施事項の紹介（～当日）



事前に、企業へ
キットと問診票を送付
当日朝、自宅で検体採取

健康教室実施中に
結果測定を実施

結果の返却
・現地参加者：当日面談
・リモート参加者：後日



会場の様子（実施企業研修センター）

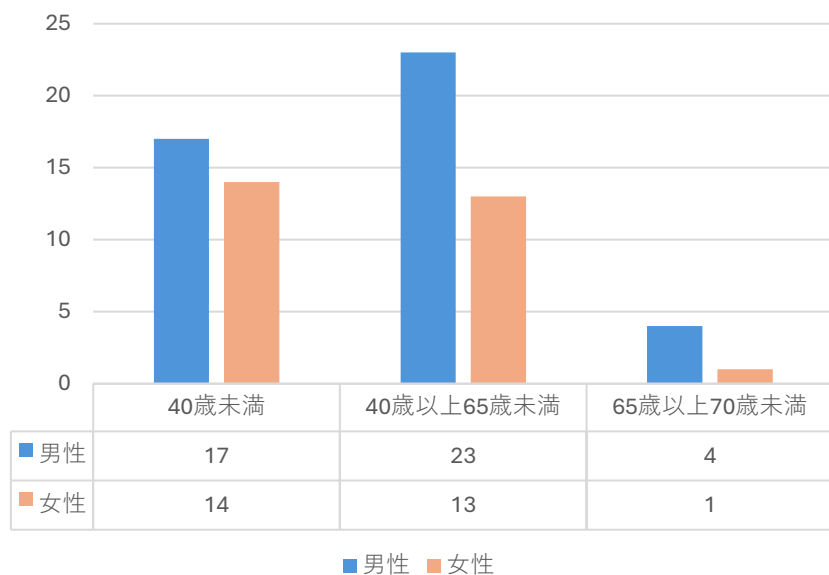
健康チェック
（包括連携協定を締結した企業による）



実施結果：対象者の状況

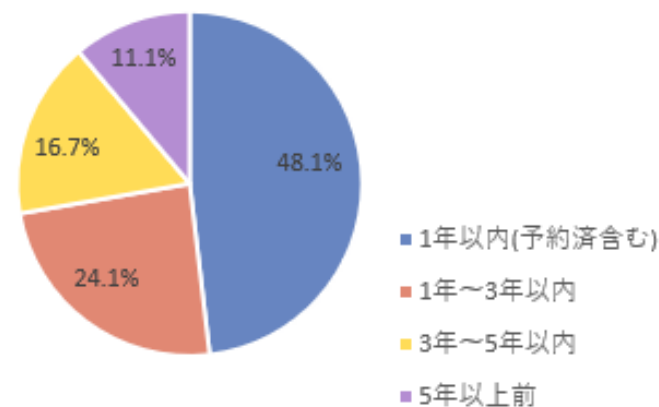
参加者は、男性が**61.1%**、女性が**38.9%**で、**40歳以上65歳未満**が最も多かった。
口腔チェック実施者のうち、**48.1%**が、**1年以内に**歯科医院を受診していた。

参加者の年齢と性別



n = 72
(講義のみ参加者含む)

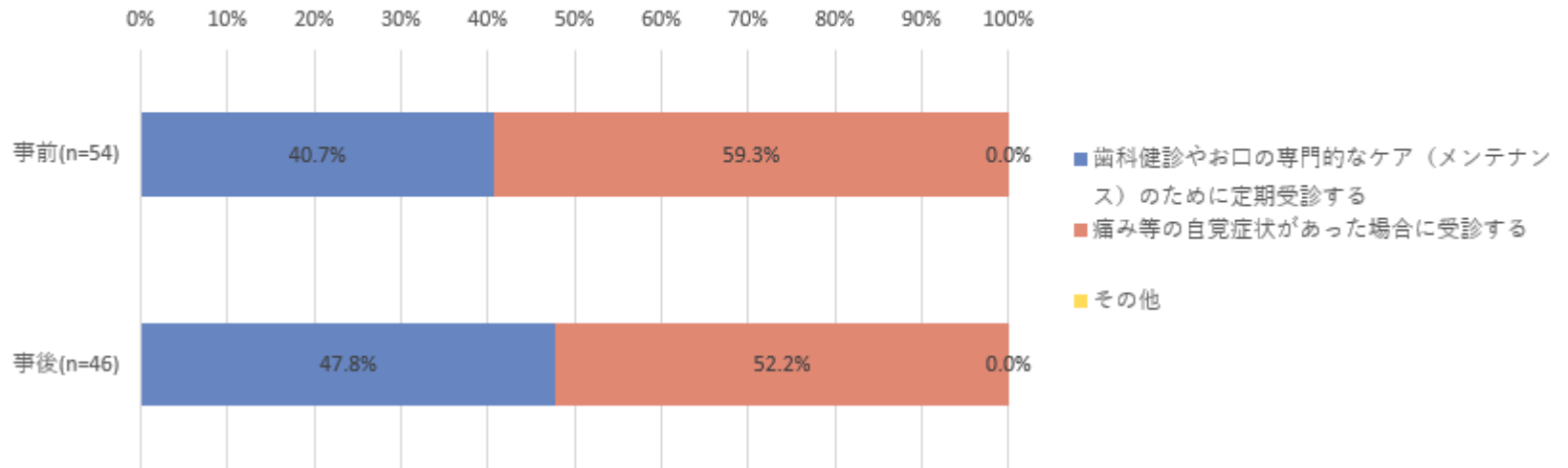
歯科医院を最後に受診したのはいつか



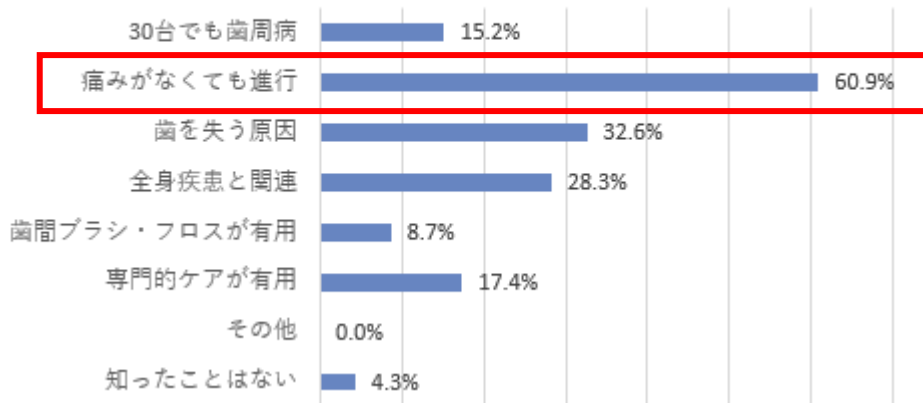
n = 54
(口腔チェック実施者)

実施結果：意識変容

歯科医院の認識 事前事後比較

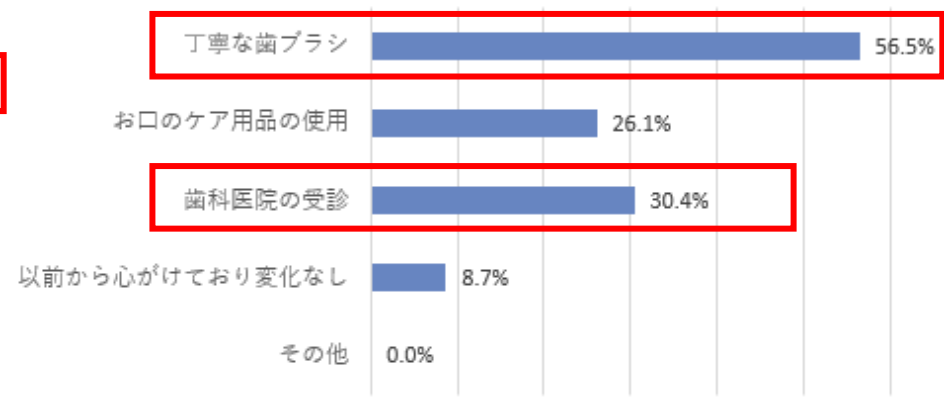


実施後に知ったこと



n = 46

実施後に意識するようになったこと

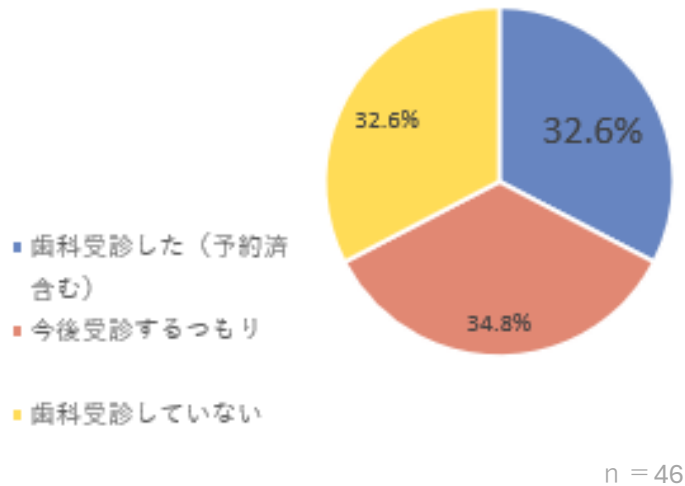


n = 46

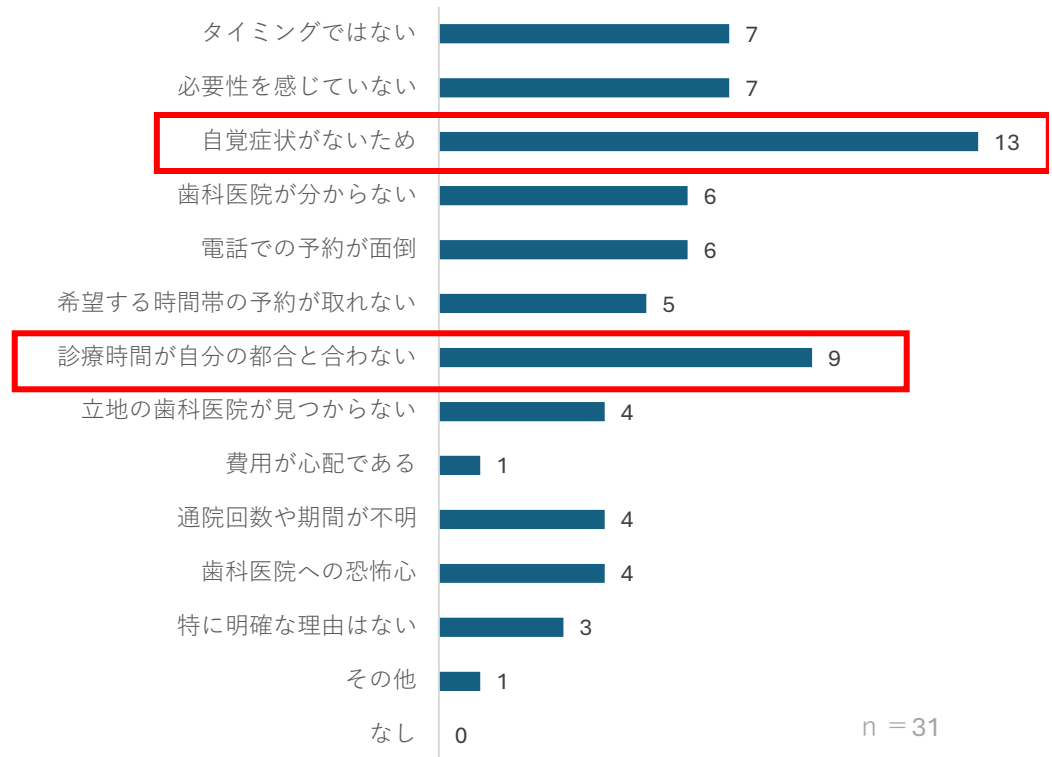
実施結果：行動変容

実施後歯科受診率は32.6%であった。
受診しなかった理由として「自覚症状がない」「診療時間が自分の都合と合わない」が多かった。

実施後歯科受診



受診しなかった理由



実施結果：モデル事業を通しての成果と課題

【実施概要】 歯科×栄養の企業向け健康教室＋歯周病口腔チェック

【成果】

歯科講話が初めての参加者が多く、気づきとセルフケアの行動変容を喚起できた

- ・働き盛り世代（従来接点の薄い層）に働きかけることができた。
- ・参加者満足度が高く、「歯周病と全身疾患との関係性を初めて知った」「歳を重ねても、美味しくご飯が食べられるように歯を大切にしたい」といった気づきの声が多数あった。
- ・セルフケアへの短期的な行動変容が確認された。

【課題（改善点）】

「受診」への導線化が必要・企業主体化等の整備課題

- ・知識・セルフケア啓発は成功しているが、次段階として「受診行動」に結びつける仕組みが必要。
- ・市外在住者の混在により、歯科医療機関との連携に課題。
- ・企業が主体となる形での実施や、市内企業への周知強化が必要。



WELCOME TO
OUR CITY

OUR FAVORITE KAKAMIGAHARA

私たちの大好きな各務原